

現場見学・研修会

技術及び現場管理の相互レベルアップを目的とする毎年恒例の現場見学・研修会が平成27年10月16日～17日に岩手県大船渡市～釜石市の国道45号 吉浜釜石道路 新鍬台トンネル工事において開催されました。今回は、会員53名、(一財)建設業振興基金6名のご参加を含め総勢65名の久しぶりに大勢の方にご参加頂きました。

工事概要

発注者 : 国土交通省 東北地方整備局(南三陸国道事務所)
元 請 : 前田建設工業(株) 施 工 : (株)金子組
トンネル延長 : 本坑L=3,330m、避難坑L=3,362m
掘削工法: 発破掘削、4切羽施工
ズリ出し : 重ダンプトラック



(マルチバルーン)

前田建設工業(株)の所長 畑 宏幸(代理 副所長 賀川昌純)様には、工事の概要や技能者確保の困難な時期での4切羽同時施工や新しい技術、早期完成の為に工夫等大変参考になるお話を聞くことができました。

また、施工を担当されている会員企業(株)金子組所長山本明史様には現場の案内や17日に行われた意見交換会で現場でのご苦勞された事等貴重なお話を伺いました。意見交換会は活発で有意義な会となりました。紙上からですが、大変お世話様になりました前田建設工業(株)、(株)金子組の皆様にご挨拶申し上げます。